

## 平成26年度 みどり清朋高等学校 第1回学校協議会 報告

日 時 平成26年6月14日(土) 午前10時～午後12時  
場 所 本校校長室  
出席者 三坂会長、中尾委員、定井委員、福井委員 高田委員、福元委員  
岡田校長、中村教頭、中村事務長、木原首席、中留教諭、田中教諭、佐藤教諭

### 1. 会長挨拶

学校のため、生徒が活躍できる取組への推進と協力についてのお願い

### 2. 学校長挨拶

学校協議会参加へのお礼

委員会から提言をいただきそれを生かして、次回以降の協議会につなげていく。

### 3. 委員紹介

教頭先生より紹介

### 4. 協議 (途中授業見学)

#### (1) 学校長、各分掌等からの報告

- ・学校長からの報告
  - ・本年度の学校経営計画の説明
  - ・普通科総合選択制から総合学科または普通科専門コースへの検討
  - ・若手教員の育成
  - ・進路指導 補習・講習の充実
  - ・生徒指導 遅刻件数の大幅な減少
  - ・小学校・中学校との連携、地域自治会との連携
  - ・今年度の入学者選抜についての考察
- ・生徒指導部からの報告
  - ・全校体制による生徒指導
  - ・交通安全指導・マナー指導の強化
  - ・身だしなみ指導
  - ・遅刻指導徹底
  - ・部活動の活性化
  - ・行事の活性化(生徒会主担の設置)
  - ・生徒の危機管理能力の向上
- ・進路指導部からの報告
  - ・本校の進路選択の状況

- ・就職希望の現状と企業の状況
- ・1年次からのキャリア教育
- ・学年との連携と進路行事と中身の精査
- ・卒業後の進路充実
- ・学力の向上（補習・講習・家庭学習）
- ・予約奨学金の状況
- ・教務部からの報告
  - ・希望選択の授業の制限
  - ・公務処理システム
- ・各学年の報告（教頭より一括報告）
  - 3年生
    - ・1年次より中退・退学者を出さない方針
    - ・各生徒の進路実現に向けた取組を推進
  - 2年生
    - ・基本的生活習慣の確立
    - ・学習習慣の定着
    - ・生徒との個別指導、保護者への情報発信
  - 1年生
    - ・基本的生活習慣の確立
    - ・各教員との情報共有と学年一丸となった指導

## (2) 協議内容（委員からの質問、提言等）

(委員) 4期生の進路状況でその他に含まれる28名の生徒の状況は。

(学校) 浪人および経済的理由で進学に向けてアルバイト中の生徒である。

(委員) 目的がなく未決定の生徒は含まれていないか。

(学校) 卒業生全員目標をもって卒業していった。

(委員) 女生徒が登下校中に、トラブルに巻き込まれたことなどあるのか。

駅から学校までの川沿いの道は暗く、ひたくりや痴漢がでることから防犯カメラの設置(犯罪55件から3件に減少)や街灯の設置を行ってきた。今後も防犯に協力していきたい。

(委員) 自治会の協力で防犯カメラや街灯を設置していただきありがたい。

小学校、中学校とも連携して改善できるところは要望をしていきたい。

(委員) 今年度の入試の定員割れについて、1クラス増学級や学区撤廃の影響はあったものの、地元地域に根差した学校にしてほしい。

(委員) 前期入試を受けた生徒の中には前期の倍率をみて、後期入試を別の学校にした生徒もいた。入試制度内容についても検討をするように関係機関に要望してほしい。

(委員) 入学定員割れに伴い、今後の広報活動が重要視されてくる。検討してほしい。

(委員) 進路実現に向けて、生徒が安易な選択をしないように、学年、進路が一体となって取り組んでほしい。応援しています。

## 授業見学後

- ・教科書選択について説明と承認

(委員) T-NETの英語の授業の授業を参観して

生徒からの授業に対する評価、感想等を教えて欲しい。

(学校) 授業アンケートからT-NETの授業評価は高かった。生徒の感想としては「いつあてられるか分からないので、面白いが、緊張する授業である。」という意見があった。

(委員) 英語が苦手な生徒も多いと思うが、このような英語の授業で英語に興味を持ってもらえれば、それが切り口となって、好きになってもらえればよいと思う。

(委員) 生徒のテンションも上がっていて、楽しく、その中にも緊張感のある授業であった。

(委員) PTAとして、生徒たちが安全で安心して通学できるように、防犯ビデオの設置や街灯の設置に自治会等地域の方々にお世話になりありがとうございました。今後とも地域・学校ともご協力お願いします。

情報も保護者の方に発信していただくようお願いいたします。

(委員) 授業の中に、発言する機会を増やして、自分で考え、発言できる生徒の育成に力を入れてほしい。

(委員) T-NETの人数と授業内容はどのようなものか。また、中学校では、日本人教師のアシスタントとしての役割を担っているのだが高校ではどのようにしているのか。

(学校) 一人で、1年生の全クラスを受け持っている。各高等学校によってどのようにされているか違いはあるが、本校ではT-NETが英語の教員と綿密に打ち合わせをして、授業を進めていっている。

(委員) ピアスをしている生徒、スカートの短い生徒の指導はどのようにしているか。

(学校) ピアスは現状禁止していない。派手なピアスは外させたり、学年の指導で外させたりの指導を行っている。今後の課題である。

また、スカートを短くしているのは、口頭指導にとどめている。これについても全教員声をかけて直させる体制をつくる必要がある。

(委員) ピアスや短いスカート等の指導には生徒と保護者への事前連絡必要である。

また、生徒会と連携して進めていくのがよいと思う。

(委員) T-NETの授業は生徒の授業への参加が保障されている。理科の授業で終わり5分で実験ができるのは授業規律ができていて、質が高いと思う。

(委員) 小高連携で、小学校2年生の総合の授業でサツマイモ栽培の畑作りに高校生が生徒がお手伝いに来てくださり、ありがとうございました。

5. 学校長より、次回以降の学校協議会へのご支援とご協力のお願いと感謝の言葉があり、散会となった。